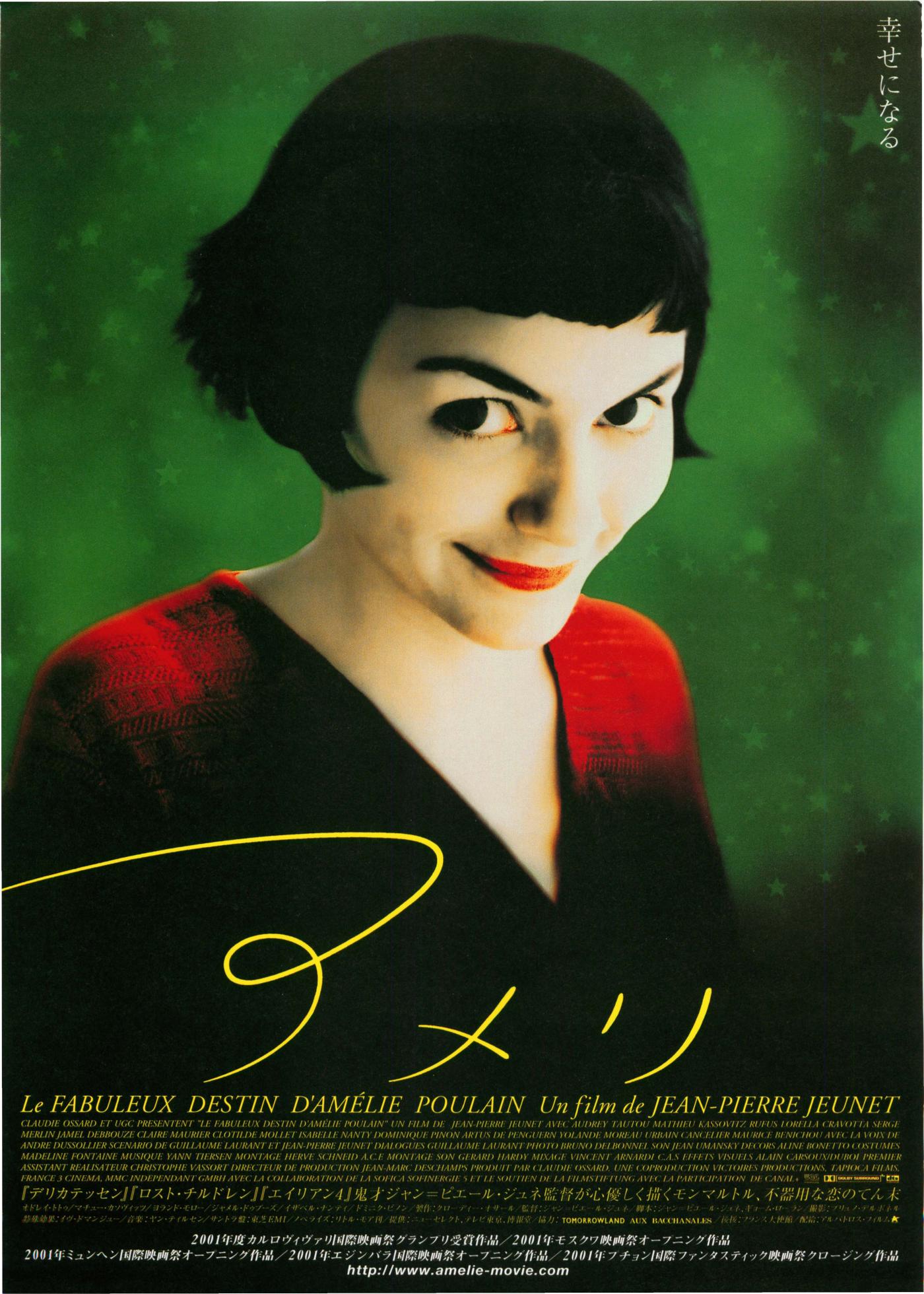


幸せになる



アメリ

Le FABULEUX DESTIN D'AMÉLIE POULAIN Un film de JEAN-PIERRE JEUNET

CLAUDIE OSSARD ET UGC PRESENTENT "LE FABULEUX DESTIN D'AMÉLIE POULAIN" UN FILM DE JEAN-PIERRE JEUNET AVEC AUDREY TAUTOU MATHIEU KASSOVITZ RUFUS LORÉLA CRAVOTTA SERGE MERLIN JAMEL DEBBOUZE CLAIRE MAURIER CLOTILDE MOLLET ISABELLE NANTY DOMINIQUE PINON ARTISTES DE PENQUERN YOLANDE MOREAU URBAIN CANCELIER MAURICE BENICHOU AVEC LA VOIX DE ANDRE DUSSOLLIER SCENARIO DE GUILLAUME LAURANT ET JEAN-PIERRE JEUNET DIALOGUES GUILLAUME LAURANT PHOTO BRUNO DELBONNEL SON JEAN UMANSKY DECORS ALINE BONNET COSTUMES MADELINE FONTAINE MUSIQUE YANN TIERSSEN MONTAGE HERVE SCHNEID A.C.E. MONTAGE SON GERARD HARDY MIXAGE VINCENT ARNARDI C.A.S EFFETS VISUELS ALAIN CARSOINDUROI PREMIER ASSISTANT REALISATEUR CHRISTOPHE VASSORT DIRECTEUR DE PRODUCTION JEAN-MARC DESCHAMPS PRODUIT PAR CLAUDIE OSSARD. UNE COPRODUCTION VICTOIRES PRODUCTIONS, TAPIOCA FILMS, FRANCE 3 CINEMA, MMC INDEPENDANT GMBH AVEC LA COLLABORATION DE LA SOFICA SOFINERGIE 5 ET LE SOUTIEN DE LA FILMSTIFTUNG AVEC LA PARTICIPATION DE CANAL+  

『デリカテッセン』『ロスト・チルドレン』『エイリアン4』鬼オジャン=ビエール・ジュネ監督が心優しく描くモンマルトル、不器用な恋のてん末
オドレ・ドトの/マチュー・カサヴィエツ/ヨランド・モロー/ジャメル・ドゥブーゼ/イザベル・ナント/ドミニク・ピノン/製作:クロード・オサール/監督:ジャン・ピエール・ジュネ/脚本:ジャン・ピエール・ジュネ、ギヨーム・ララン/撮影:オリヴィエ・ルネ
音楽:ジャン・ティエッセン/サウンド:東芝EMI/ノベライズ:リトル・モア刊/提供:ユニセレクト、アレキ東京、博報堂/協力:TOMORROWLAND AUX BACCHANALIS / 後援:フランス大使館/配給:アルパスト・フィルム★

2001年度カルロヴィヴァリ国際映画祭グランプリ受賞作品/2001年モスクワ映画祭オープニング作品

2001年ミュンヘン国際映画祭オープニング作品/2001年エジンバラ国際映画祭オープニング作品/2001年フチョン国際ファンタスティック映画祭クローズング作品

<http://www.amelie-movie.com>



観る人みんなが幸せになる“アメリ現象”が全フランスを席卷!

2001年4月末にフランスで公開されるやいなや、一週間でいきなり120万人もの観客を動員し、数あるハリウッドメジャー映画を押し退けて7月には動員800万人を突破! 本年度ナンバーワン・ヒットになるかという快進撃を続ける超話題作。映画の評判を聞いてシラク大統領やジョスバン首相までもが鑑賞し、舞台となったモンマルトルの現実のカフェ“ドゥ・ムーラン”にはフランス全土からの観光客が長蛇の列をなすという異常事態、観る人みんなが幸せになるという“アメリ現象”はまさにとどまるところを知らない。

内気なアメリの不器用な恋の行方

空想の中でひとり遊びをしていた小さな女の子アメリ・プーランは、そのまま大人になってモンマルトルのカフェで働いている。彼女の好きなことはクレーム・ブリュレのカリカリの焼き目をスプーンで壊すことと、サンマルタン運河の岸で水切をすること、そして、回りの人たちの人生を今よりちょっとだけ幸せにする小さな悪戯をしかけること。子供のころの宝箱や40年かかって届いた亡き夫からの手紙を受け取った隣人たちの幸せの涙をこっそり覗いては満足だった。しかし、彼女の人生は、捨てられたスピード写真のコレクターでありボルノショップで働くニノ・カンカンボワとの出会いによってある日、突然、混乱をきたす。人を幸せにするどころか、とろけるような優しい笑顔のニノにアメリはなかなか恋心を打ち明けることができない。アメリのもっとも苦手な現実との対決、不器用な恋に必要なのは、ほんの少しの勇気…。

『デリカテッセン』、『ロスト・チルドレン』、『エイリアン4』の鬼才ジャン＝ピエール・ジュネ監督が描く心優しいパリ

ハリウッドの超大作『エイリアン4』の後、「早くフランスに戻って友達と一緒に人が幸せになる映画を作りたい」と語るジャン＝ピエール・ジュネ監督が最新作『アメリ』で描いた情緒あふれるモンマルトルは、フランス人が狂喜した古き良きパリでありながら、あくまでもジュネのパリ。非現実的な色調や、メトロや通りのポスター一枚に至るまですべてを貼り替え、あるいは合成した画作りなど徹底して作り込んだ映像によって、観るものを魅了するノスタルジックかつ近未来の魔法の宝箱のような風変わりなおとぎ話が完成した。

一風変わった愛すべき市井の人々、モンマルトルの住人たち

フランス中が恋をしたアメリを演じるのは、“大きな黒い瞳をした、小さな妖精のような”オドレイ・トトゥ。今年のカンヌ映画祭で2001年の最も期待される女優に与えられるショバル賞の受賞も記憶に新しい理想的なヒロイン。相手役ニノのマチュー・カソヴィッツは『クリムゾン・リバー』などで監督としても異才を発揮する俳優であり、ジュネは「彼ほど才能があり、カメラに愛された俳優はいない」と称える。嫉妬深く女に嫌われるカフェの常連の中年男、病気魔の煙草売り、骨がガラスのように脆い画家の“ガラス男”など一風変わった愛すべき普通の人々を演じて脇を固める面子には、人気コメディアンジャメル・ドゥブーズ、常連組のドミニク・ピノンやリュフェス、イザベル・ナンティ等、ジュネ好みの「クセのある顔」が集結している。

【スタッフ】製作:クローディー・オサール/監督:ジャン＝ピエール・ジュネ/脚本:ジャン＝ピエール・ジュネ、ギヨーム・ローラン/撮影:ブリュノ・デルボネル/特殊効果:イヴ・ドマンジュール/音楽:ヤン・ティルセン【キャスト】オドレイ・トトゥ、マチュー・カソヴィッツ/ヨランド・モロー/ジャメル・ドゥブーズ/イザベル・ナンティ/ドミニク・ピノン/アンドレ・デュリュエ(ナレーション)/2001年度作品/フランス映画/121分/ドルビーデジタルDTS/サントラ盤:東芝EMI/ノベライズ:リトル・モア刊/提供:ニューセレクト、テレビ東京、博報堂/協力:TOMORROWLAND、AUX BACCHANALES/後援:フランス大使館/配給:アルバトロス・フィルム <http://www.albatros-film.com>

大ヒット!
上映中!

シネマライズ
渋谷公園通りバルコポート3前 03-3464-0051 E-mail:rise@cinemalise.com
連日 9:50/12:15/14:40/17:05/19:30 ※1月以降の上映時間は劇場または情報誌にてご確認ください
銀座 シネラセット JR有楽町駅 中央口銀座側
03-3212-3761 (自由席・各回入替制)
9:25/11:40/13:50/16:15/18:40

1/12よりロードショー!
テアトル池袋 池袋駅東口 西武百貨店イルムス館前
03-3987-4311
12:15/14:30/16:45/19:00
新宿文化シネマ4 伊勢丹本館前・明治通り側 03-3354-2097
連日 10:10/12:30/14:50/17:10/19:30